

# スリランカ投資庁 (BOI)

## 日本の投資家は、スリランカで成功しています

スリランカへの日本企業による海外直接投資の歴史は、1970年代にさかのぼります。72年のノリタケとセイロン・セラミックス・コーポレーションによる合併事業設立に始まって以降、日本の投資は、限りなくわが国の産業開発（とりわけ、電子機器、陶器、エンジニアリングと金属関連のセクター）に貢献してきました。

日本企業の活動規模は拡大を続けています。まずは中堅・中小企業の進出があり、1996年以降は、NTT、三井グループ、川鉄商事、YKKグループによるインフラや製造業プロジェクトへの投資が堅調です。

2009年末での投資額は累計で約3億5000万ドル、雇用の創出は1万2000人を超えています。現在、およそ60の日本企業がスリランカ投資庁 (BOI) の制度を利用し、スリ

ランカで投資を行い、活動しています。スリランカの通常の法制度にのっとって活動するレストラン、縫製、観光、輸出に携わる小規模企業もあります。現在も、BOIの制度に基づき活動するために、日本の投資家から多くの申請が行われています。

日本の投資家には、日本とスリランカとの間で締結された二重課税防止条約および投資保護協定により、配当金、利子およびロイヤリティーに対する軽減税率が適用されるなどのメリットがあります。

インド、パキスタンと自由貿易協定 (FTA) を締結するスリランカは、両国市場にアクセスするにはアジアで最高の場所です。

ぜひ、次の投資先として、スリランカを検討してみませんか。

お問い合わせは、Dhammika Basnayake (スリランカ投資庁 (BOI) Investor Relation Officer/Desk Officer for Japan Promotion Department、TEL : +94 11 2427338、E-mail : dhammikab@boi.lk、Webサイト : www.investsrilanka.com) まで。

図1 日本からの直接投資額 (2004～09年)

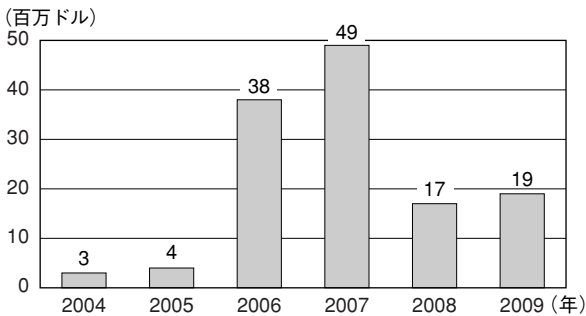


表1 日本企業による大型スリランカ投資 (百万ドルを超えるもの)

企業名	企業活動内容
1 Ceyquartz MBI (Pvt) Ltd	ケイ石/石英 (粒・粉) の輸出
2 Colombo Power (Pvt) Ltd	バージ船型浮体式発電設備 (60MW) による発電事業
3 Colombo Dockyard PLC	船舶修理・造船
4 Dankotuwa Porcelain Ltd	陶磁器の製造
5 FDK Lanka (Pvt) Ltd	光デバイスの製造・販売
6 Koolair Venture Power (Pvt) Ltd	ディーゼル発電所 (15MW)
7 Lanka Harness Co (Pvt) Ltd	シートベルト用ハーネス製造
8 Mic Lanka (Pvt) Ltd	アルミ鋳物の製造
9 Noritake Lanka Porcelain (Pvt) Ltd	陶磁器等食器の製造
10 Sumiko Lanka Hotels (Pvt) Ltd	5つ星ホテル「Earl's Regency」所有
11 Tokyo Cement Co (Lanka) Ltd	セメント製造
12 Tos Lanka Co (Pvt) Ltd	プリント基板実装組み立て、ファクトリーオートメーション (FA) 製品
13 Tropical Findings (Pvt) Ltd	アクセサリ製造
14 Uchihashi Lanka (Pvt) Ltd	電池用保護部品、温度ヒューズ
15 Okaya Lanka (Pvt) Ltd	電子部品製造
16 Kolonna M.K.N Eco Power	水力発電プロジェクト